

東京オリンピック50周年記念
「オリンピック記念資料室」
リーフレット2014

徳島県立穴吹高等学校には、「オリンピック記念資料室」があります。この資料室には、先輩である9名のオリンピック代表選手の貴重な資料（ユニフォーム、色紙、写真等）が所蔵されています。

私たち穴吹高等学校の生徒は、入学すると「オリンピック記念資料室」を見学し、高校生活をスタートさせています。

偉大な先輩を意識しながら、穴吹高等学校での勉学に励んでいます。

このリーフレットは、「日本史A」の歴史探究学習（調べる・取材する・まとめる・発表する）のサイクルでまとめたものです。

今回は、東京オリンピック50周年記念として、東京オリンピックに出場された櫻間幸次選手にインタビューを行い、作成しました。

調べる

櫻間幸次選手は、東京大会・メキシコ大会に連続出場・上位入賞（東京オリンピック4位入賞）されました。その後、レスリングの日本代表を指導するとともに、自衛隊体育学校、徳島文理大学でも教鞭をとられました。

徳島県立穴吹高等学校



資料室の様子

調べる

オリンピック記念資料室所蔵の主な資料（敬称略）

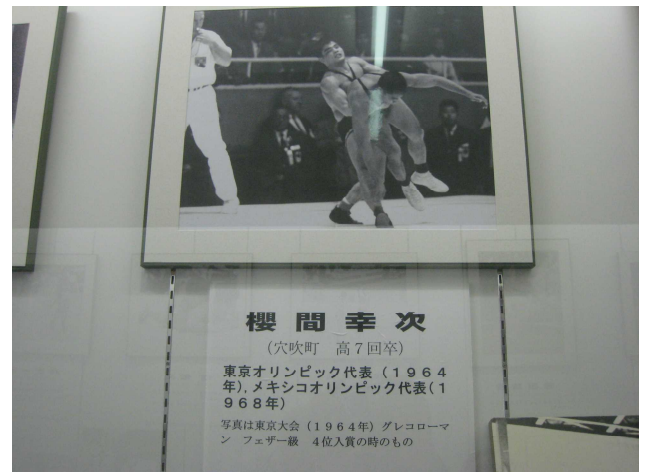
西 暦	大会名	参加選手と資料
1960	ローマ大会	藤島善信（重量挙げ） 日本記録公認証 ユニフォーム 写真・パスポート
1964	東京大会	櫻間幸次（レスリング） ユニフォーム 宮中茶会（昭和39年1月5日） 藤田徳明（レスリング） 写真
1968	メキシコ大会	櫻間幸次（レスリング） オリンピックブレザー 藤本英男（レスリング） 銀メダル（レプリカ）
1972	ミュンヘン大会	藤本英男（レスリング） オリンピックブレザー パンツ・帽子・靴・ネクタイ
1976	モントリオール大会	高西一宏（レスリング） 旅行用ブレザー オリンピック認定証
1980	モスクワ大会	高西一宏（レスリング） 南 敏文（レスリング） 代表選手表彰
1984	ロサンゼルス大会	藤田芳弘（レスリング） オリンピックブレザー パンツ・帽子・ネクタイ
2004	アテネ大会	豊田雅俊（レスリング） 写真・マスコット 日本選手団記念品 柴田亜衣（水泳） 写真・新聞記事 日本選手団記念品
2008	北京大会	柴田亜衣（水泳） 写真

この他、本校レスリング部を創部した吉田廣一先生の写真が所蔵されています。

取材する



櫻間選手のユニフォーム



櫻間選手の競技風景



櫻間選手のオリンピックブレザー
（写真は、メキシコ大会のもの）

まとめる

櫻間幸次選手インタビュー

Q 東京オリンピック代表選手になったことについて印象に残っていることを教えてください。

A 日本代表として闘う、日本代表となったという印象でした。海外遠征や国際大会に行く際も「日の丸」を身につける、この「日の丸」を身につけて、代表になったという意識をもちました。

22才の時のローマ大会の国内最終選考に敗れたリベンジとして、その悔しさを晴らすため努力しました。東京オリンピックでは、階級を1つあげて臨んだため、海外遠征などでリーチのある外国人選手対策も行いました。競技は駒沢体育館で行いましたが、「勝つ喜びは強い、失敗して悔しいという思いが、次のステップにつながる」と感じました。

Q 真紅のオリンピックブレザーについての思い出はありますか。

A 真紅のオリンピックブレザーは、日本代表の晴れの姿であり、とてもうれしかったことを覚えています。ネクタイ、帽子、靴と移動用のブレザー（紺・グレー）も用意されました。

真紅のオリンピックブレザーは、開会式・閉会式で着用しました。開会式では日本選手団の最後尾となり、金メダルを取った渡辺長武選手と並んで行進をしたことが印象深いです。

また、オリンピック後の宮中茶会に招待された際にも着用するなど、日本選手団の公式ユニフォームとしての思い出があります。

日本史探究

1958年には東京タワーの完成、1964年新幹線開通、海外旅行自由化と変化の激しい時代でした。東京オリンピックまでは戦後の姿が残っていたそうです。オリンピックは大量消費へと日本が変わるきっかけとなったようです。

発表する

レスリング部（「日本史A」選択者）

レスリングは、小学校の時から練習していますが、櫻間選手もメダルをめざして10年以上、レスリングに打ち込まれたことがわかりました。悔しさをばねにする大切さや継続することの大切さをこの学習で学びました。2020年東京オリンピックは高い目標ですが、偉大な先輩に少しでも近づくことができるよう努力したいです。「オリンピック記念資料室」のナビゲーターとしての役割もがんばりたいです。

レスリング部（「日本史A」選択者）

高校生は高校総体、国体予選、選抜大会などが、主な大会ですが、櫻間選手のように、目標を高くもち、次の大会につながるレスリングを続けていきたいと思います。9人のオリンピック代表選手の努力は並大抵ではなかったと思いますが、本校の後輩が、一日も早く10人目の代表選手となるよう、穴吹高校やレスリング部の歴史と伝統を守り、日々努力していきたいと思います。

レスリング部（「日本史A」選択者）

櫻間選手からの聞き取りを通じて、2020年東京オリンピックは夢ではないと感じ、努力の大切さを実感しました。自分の弱点を地道に強化し、チーム全員でレスリングに打ち込みたいと思います。来年は3年生になるので、藤本先生のご指導のもと、レスリングを通じて自分を磨き、鍛えていきたいです。「オリンピック記念資料室」の歴史的な価値の大きさを実感しました。

「オリンピック記念資料室」は、一般公開をしており、平日の9:00から16:00の間、見学ができます。

歴史的にみても貴重な資料の数々を是非一度ご覧ください。事前にご連絡くだされば、教職員・生徒ナビゲーターがご案内します。お気軽にお電話ください。

電話 0883-52-2108

FAX 0883-53-9882

(平成26年9月作成 無断転載を禁じます)